

要 覧

令和7年度

ぼんじゅ



ファミリースプリングキャンプ



9歳アドベンチャーキャンプ



夏のチャレンジキャンプ



7歳わんぱくキャンプ



冬を楽しむホワイトday

青森県立梵珠少年自然の家
Bonju Outdoor Education Center for Children

梵珠少年自然の家とは

青森県立梵珠少年自然の家は、子どもたちが自然に親しみ、自然環境のもとで共同生活をする機会を提供することによって、心身の健全な育成を図るため、青森県が昭和46年に設置し運営している社会教育施設です。

昭和46年の開所から50年以上の歴史を重ね、今も多くの宿泊体験学習や社会教育関係団体の活動に利用され、子どもたちの笑顔があふれています。

～梵珠少年自然の家 全景～



～梵珠少年自然の家 遠景～



所旗

少年の「少」を図案化し、緑色は自然を、円形は和を、左右の翼は躍進を表し、こどもは次代の担い手として郷土を支える礎であることを表現しています。



梵珠少年自然の家
マスコット
キャラクター
「梵珠太郎」

あゆみ

昭和45年 4月 7日	「青森県少年自然の家」を現在地に設置することが決定	平成19年 1月	厨房改修工事
昭和46年 8月 1日	青森県少年自然の家開所	平成20年12月	体育館耐震補強工事
8月 6日	開所式挙行	平成21年 1月	暖房配管改修工事
8月10日	所旗・所章制定	10月23日	利用者数100万人を達成
9月10日	落成式挙行	11月	暖房用ボイラー改修工事
昭和50年12月 1日	種差少年自然の家設置に伴い「青森県少年自然の家」を「青森県立梵珠少年自然の家」に名称変更	平成30年 1月	キャンプセンター炊事用具小屋更新
		令和 3年 1月	研修室1・2空調設備設置
昭和61年 8月28日	利用者50万人を達成	7月	自動水栓工事
平成 9年12月	耐震改修工事（本館、食堂）	9月	創立50周年記念誌「ぼんじゅ」刊行
平成11年 1月	キャンプセンター完成	令和 4年 3月	宿泊室空調設備設置
平成13年 8月30日	創立30周年記念誌「ぼんじゅ」刊行	令和 6年 7月	所長室・事務室等空調設備設置

方針

少年たちが、恵まれた自然の中で多様な体験活動を行うことにより、豊かな感性、社会性、創造性等を培い、自ら学び、考え、行動し、生きる力を育むことができるよう諸条件を整備し、魅力ある活動の場や機会の提供に努めます。

重点

(1) 利用の促進

- ア 主催事業の充実
 - ・魅力ある活動プログラムの提供
 - ・ボランティアの養成と活用
- イ 受入事業の促進
 - ・宿泊学習をはじめとする学校利用への適切な対応
 - ・多様な利用形態への対応
 - ・幼稚園、保育所、認定こども園及び社会教育団体等の利用促進



「夏のチャレンジキャンプ」



野外活動「アドベンチャービング」

(2) 支援体制の充実

- ア 自然体験活動支援の充実
- イ 指導者研修の充実
- ウ ホームページ等による情報提供の充実

(3) 活動プログラムの充実

- ア 発達段階に対応した活動プログラムの開発
- イ 自然環境を活用した活動プログラムの開発
- ウ 郷土の素材を活用した活動プログラムの開発



「ファミリースプリングキャンプ」

(4) 安全管理の徹底

- ア 定期的な施設設備・活動エリアの安全点検の実施
- イ 緊急時における適切な対応の徹底
- ウ 給食における衛生管理の徹底

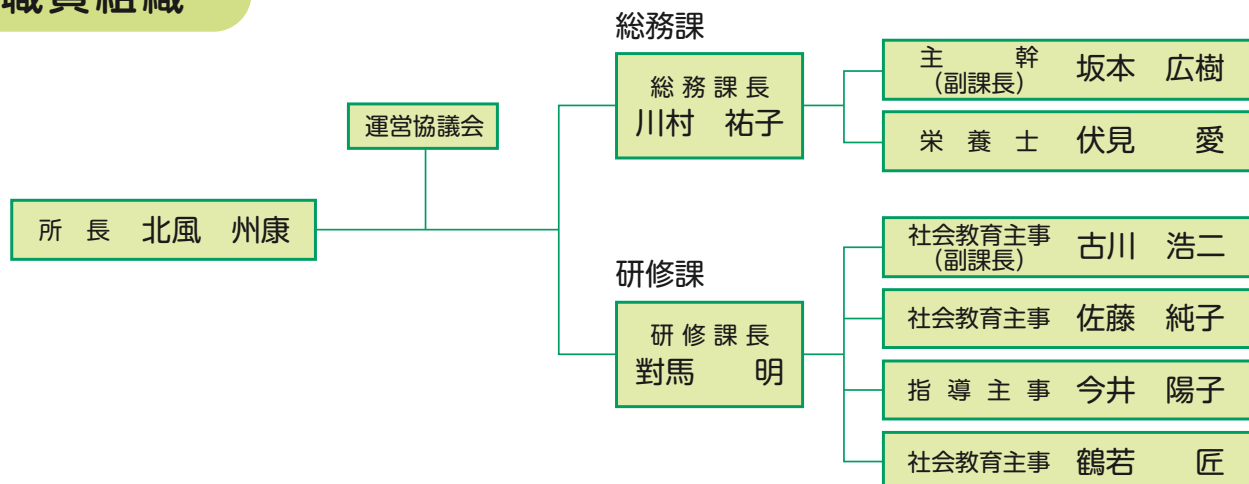
(5) 施設設備の充実

- ア 施設設備の保守と計画的な整備
- イ 活動エリアの保守と整備



「冬の3daysキャンプ」

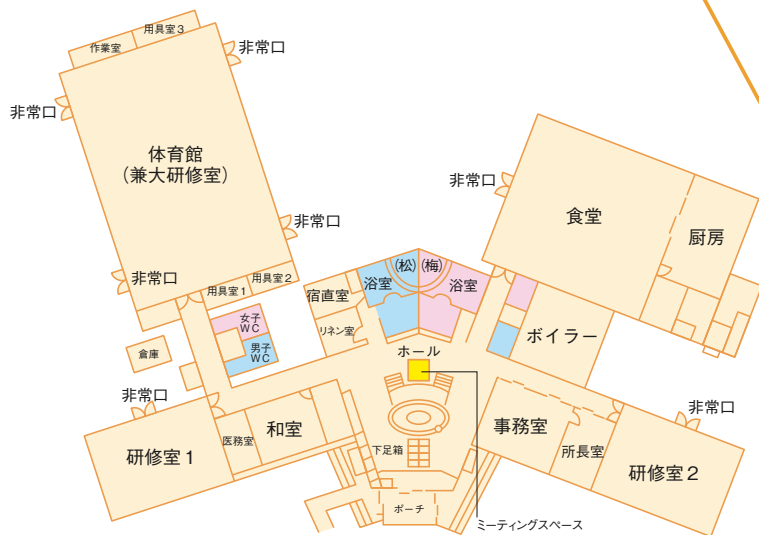
職員組織



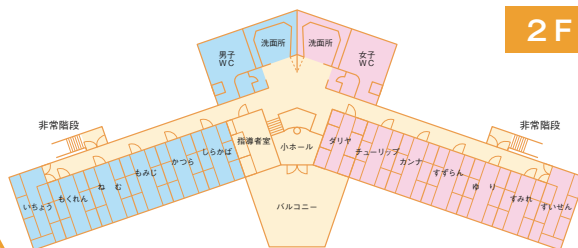
館内案内図及び活動エリア

自然の家館内

1 F



2 F



宿泊室 計160人収容

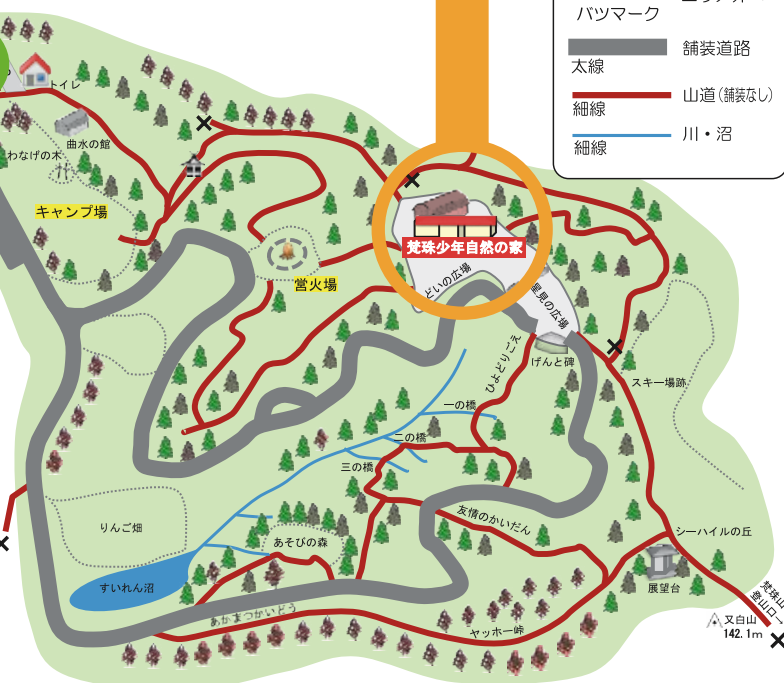
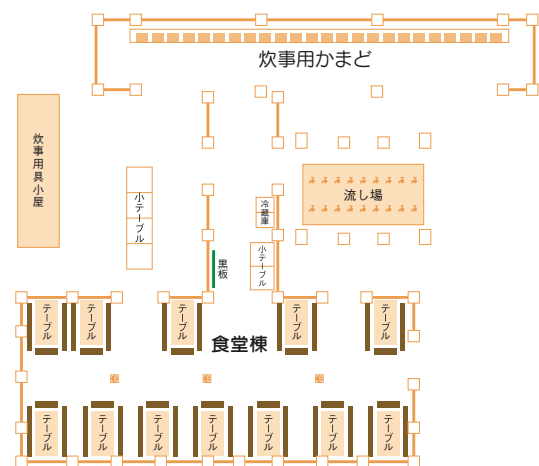
宿泊室 (2階)	12名室×11部屋、14名室×2部屋、指導者室×1部屋	計160名
体育館 (兼大研修室)	バドミントン (2面)、バレーボール (1面)、卓球 (4台)、バスケットボール (1面)	
身障者宿泊室 (1階)		3名
研修室 1 (1階)		60名
研修室 2 (1階)		60名
和室 (1階)		
浴室 (男子・女子)		各10名
食堂 (1階)		160名

活動エリア

面積：約18万㎡



キャンプセンター



キャンプセンター

かまど	24個	冷蔵庫	2台
蛇口	18個	長いす (4人用)	24台
テーブル	12台	短いす (2人用)	14台
小テーブル	6台		

計 124人分

受入事業



～利用案内～

(1) 利用できる団体

当施設を利用できるのは、**学校関係**（小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、大学等）、**幼児教育施設関係**（幼稚園、保育所、認定こども園等）及び**その他少年教育関係**（子ども会、ボーイ・ガールスカウト、スポーツクラブ、PTA、公民館、放課後子供教室、放課後児童クラブ、社会福祉協議会、JRC等）の団体です。

※利用団体は、原則として、当施設の自然体験活動プログラムを1つ以上行うこととしています。

※注 当施設は、宿泊のみの目的（例：ねぶた祭などの観光やスポーツ大会のための宿泊など）、営利目的、特定の宗教又は政党のための活動を目的とした利用はできません。



(2) 休所日 年末・年始（12月29日～1月4日）

(3) 経 費 宿泊料と施設利用料は無料です。食費・洗濯代・活動材料代等は実費負担となります。

食 費	朝食	昼食	夕食	洗濯代	館内泊 (シーツ・枕カバー)	テント泊 (シュラフ用シーツ)
	480円	500円	600円		280円	170円

(4) 利用手続きの流れ



翌年度の利用については、10月から調整を行います。詳細についてはお問い合わせください。

活動プログラム

※詳しくはHP「活動プログラム一覧」をご覧ください



野外活動プログラム

当施設周辺の豊かな自然環境を利用した活動です。



キャンプファイヤー



テント泊

アドベンチャービンゴ、イニシアティブゲーム、QRゲーム、ぼんじゅ里山トレイル、自然ふれあいハイク、ふれあいゲーム、ぼんじゅモルック、梵珠ディスクゴルフ、虫取り遊び、ザリガニ釣り、わんぱく原っぱ運動会、もりのぼうけんあそび、ぐるぐる火起こし、キャンプファイヤー、梵ファイヤー、暗闇ビンゴ、星空ウォッチング、テント泊、野外炊事（カレー、豚汁、ピザ、ホットサンド、流しそうめん）

冬季プログラム

冬の野外活動です。冬の自然に親しみ、楽しみながら体を動かすことができます。



雪灯籠づくり



チューブそり遊び

スノーシューハイキング、ふれあいビンゴ冬、チューブそり遊び、スノーランド遊び、雪上運動会、雪灯籠づくり、雪のようせいづくり、鍋焼きうどん、ぶんぶんアイス、もち焼き体験

屋内活動

施設内活動としてはもちろん、荒天時の代替プログラムとしてもご活用下さい。



室内イニシアティブゲーム



キャンドルサービス

ぼんチャレンジピック、ぼんじゅ室内パタンク、梵珠チャレンジ・ザ・ゲーム、室内イニシアティブゲーム、キャンドルサービス



ぼんチャレンジピック

創作活動

主に自然物を利用した工作です。（活動に当たって材料費が負担となります。）



焼板工作



ぼんじゅ竹灯籠

焼板工作、森からのプレゼント、森のタペストリー、動物マグネット、森のストラップ、えんぴつストラップ、竹のしおり、金山焼、きになる木、ぼんじゅ竹灯籠、もりのペンダント、もりのガーランド、プラバンストラップ、梵珠チャカポコけん玉、ブンブンごま、梵珠ブーメラン、ぼんじゅ独楽、竹の空気鉄砲、梅枝輪ゴム銃、ぼんじゅひらひら凧、まつぼっくりけんだま、バードコール

主催事業

看板事業

施設の魅力を生かし教育効果が高い企画を盛り込んだ事業を発達段階に応じて提供し、その成果を広く普及啓発していくことを目指した、梵珠少年自然の家の目玉事業。

- 9歳アドベンチャーキャンプ①（7月）
- 夏のチャレンジキャンプ（8月）
- 9歳アドベンチャーキャンプ②（10月）
- 冬の3daysキャンプ（1月）
- 7歳わんぱくキャンプ（2月）



夏のチャレンジキャンプ



冬の3daysキャンプ

親子事業

施設周辺の恵まれた自然環境を生かした多様な体験活動をととして、親子や仲間との触れ合いを深めながら、自然について学ぶとともに、自然に親しむ態度を育てる事業。

- 春を楽しむサンday（4月）
- ファミリースプリングキャンプ（5月）
- 自然体験ぼんじゅフェスタ（10月）
- 冬をいろどるクラフトday（12月）
- 冬を楽しむホワイトday（2月）



ファミリースプリングキャンプ



冬をいろどるクラフトday

学習・生活習慣支援事業

定期的に梵珠の大自然にふれる活動や冬季休業中の規則正しい学習生活習慣の意識づけをする活動を体験することを通して、その後の学校・家庭生活などに自ら役立てようとする基礎的な心情を育む支援をする事業。

- ぼんじゅネイチャークラブ①（7月）
- ぼんじゅネイチャークラブ②（8月）
- ぼんじゅネイチャークラブ③（11月）
- ぼんじゅウィンタースクール（12月）



ぼんじゅネイチャークラブ



ぼんじゅウィンタースクール

養成事業

利用団体の引率者、高校生、大学生、青少年教育団体の関係者を対象に、基礎的な技能の伝達や様々なプログラムを体験できる研修機会を提供し、体験活動の指導者及びボランティアを養成するとともに子どもたちが効果的に参加できる活動機会の普及へつなげる事業。

- 施設利用団体事前打合せ研修（4月）
- ボランティア入門セミナー（5月）
- ぼんじゅ出前講座
（間接：通年、直接：10～3月）
- ボランティアふりかえりセミナー（3月）



施設利用団体事前打合せ研修



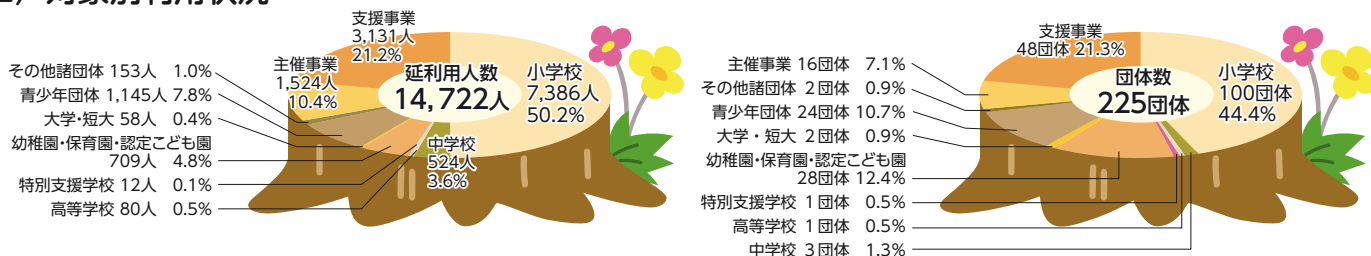
ボランティア入門セミナー

令和6年度利用状況

(1) 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月別延利用者数	252	1,364	2,880	2,505	660	2,084	1,594	895	403	749	1,130	206	14,722
月別利用団体数	3	15	42	36	9	34	23	14	9	14	19	7	225

(2) 対象別利用状況



(3) 日数別利用状況 ※即日利用には主催事業「ぼんじゅ出前講座」の人数も含む。



案内図



※青森市浪岡の青森県立自然ふれあいセンターとお間違いないよう、ご注意ください。



主な 交通機関	自動車 … 国道7号線大釈迦西交差点から約15分	タクシー … JR五能線五所川原駅から約20分
	… 津軽自動車道五所川原東ICから約10分	
	… 五所川原ICから約10分	

青森県立梵珠少年自然の家

〒037-0611 五所川原市大字神山字殊ノ峰117-602

TEL 0173-29-3303

ホームページ

梵珠少年自然の家

検索

FAX 0173-29-3306

Facebook

青森県立梵珠少年自然の家

検索

e-mail E-BONJU@pref.aomori.lg.jp

この印刷物は900部作成し、印刷経費は1部当たり137.5円です。(印刷所 青森コロニー印刷)



梵珠少年自然の家
マスコットキャラクター
「梵珠太郎」